

公表

事業所における自己評価結果(放課後等デイサービス)

事業所名	アストラポリテFC筑西		公表日 2025年3月17日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2	適切なスペースがある。	やや狭さを感じることもある。 体調不良時に休むための場所があると良い。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	適切に対応している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	3	児童の目線にあった掲示物が配置されている。(時間割の掲示など)	バリアフリー化にはなっていない。 コンセントカバーがない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	2	実内でも運動できるスペースがある。 子ども達が自由に遊びを選べる。	清潔性は今ひとつ。 洗濯せず使っていることがある。 トイレが1つのため2つあると良い。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	個別の部屋はないが、クールダウンできる環境は整っている。	個別の部屋があると良い。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	2	毎日午前中の時間を使って振り返りを行っている。	振り返り自体はしているが、それがPDCAサイクルに沿っているかと言われると疑問。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	職員全員アンケートに目を通し、改善に努めている。また、送迎の際、お話を時間を取っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	毎日ミーティングを行っている。	より、職員が意見を言しやすい環境を整える。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7		第三者評価は行っていない。今後利用も検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	毎月1度研修を行っている。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	2	プログラムは契約時に説明し、都度アップデートを行っている。	公表はできていない。(公表済)
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	1	職員での共有があり、児童・保護者のニーズで作成されている。	いろいろな場面を考えて客観的に分析はできていないように感じる。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	2	計画書立案の話し合いができています	共通理解は今一つかと思う
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	共有ができています	共有はできているが、計画に沿った支援はできていない時がある
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	3	職員間での話し合いができています。	標準化されたツールはない フォーマルなアセスメント、インフォーマルなアセスメントで確認はできていない
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1	職員間での話し合いができており、具体的な支援内容になっている。	具体的な支援内容ができていない内容と、できていない内容がある
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	全体で共有し、意見を取り入れている。また狙いが何か明確にしている。	1人で計画を行っている。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	マンネリしないように、毎日テーマに沿ってメニューを変更している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1	サッカーが基本だが、制作や調理を取り入れている。集団と個別を取り入れることができる。	個別支援と児童の意欲が合わず難しい場面が多い。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	毎日、メニューの共有を行っている	前日の振り返りはできているが、当日の打ち合わせはできない(内容が薄い)ことがある
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2	翌日に振り返りを行っている。	前日の振り返りはできているが、当日の打ち合わせはできない(内容が薄い)ことがある
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	ICTを利用し、効率化を図っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	最低6か月に一度(必要であれば期間を短縮)行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	2		あまり理解できていなかった 地域交流が薄い
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	選択肢を与えるよう配慮している おやつ、課外活動に選択肢がある。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児発管が担当するが、その都度専門性によって参加する者がいる。	
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	ケース会議等で情報共有を行っている。 医療機関とは報告書を用いて情報共有を行っている。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	7	0	常に連携をとっている	連絡先の共有が今一つかと感じる。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	関係各所との会議に参加している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	7		該当児童なし 今後、該当児童が出た際にはしっかり共有したい
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3	研修に参加している	関わりは薄いと感じる。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6	外での活動で一緒になることはある	活動する機会はつくっていない 今後、地元のスポーツクラブと活動していきたい
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	0	7		ボランティア等で参加していきたい
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	連絡帳や送迎の際、お伝えしている	よりよい方法がないか模索していきたい	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	6	親子サッカーなど、親子参加型のイベントを行っている。	できていない。今後行っていきたい。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に行っている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	アセスメントシートで丁寧に行っている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	1つ1つ理由を述べながら行っている	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	共感しながら、ケースに応じて応えている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	1	親子サッカーなどで、交流の機会を設けている	保護者会はない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		マニュアルを整備している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		事業所発行の新聞や、SNS、HPで公開している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		シュレッターや持ち歩きしないようにしている	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7		招待できるイベントを考案したい
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	マニュアルを整備している。	周知が足りないので、より丁寧に行いたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	定期的に行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	アセスメントシートで丁寧に行っている	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	情報共有を行っている。	医師の指示書はない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	2	定期的に行っている	十分かと言われるとそうではない
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	5	HPに掲載している	家族への周知が足りない より周知できるように改善を行う
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	シートを作成し、振り返りできるようにしている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	定期的に行っている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	契約時に行っている		